



# たしろ 研 通信

発行者：豊田市議会議員 たしろ 研  
TEL : 0565-88-1468  
FAX : 0565-88-6280  
E-mail : ken\_tashiro0828@yahoo.co.jp

朝夕やっと涼しくなり、過ごしやすくなりました。温度差はありますが体調は大丈夫でしょうか。これから徐々に寒くなります。お体ご自愛願います。  
日頃は公明党にご支援いただき大変に有り難うございます。  
私も議員として皆様に支えられ2年6か月が過ぎました。今後さらに頑張ってまいりますので宜しくお願い致します。

## 9月議会が開催されました。

H25年度豊田市議会9月度定例会が9月6日（金）～9月30日（月）までの日程で開催され災害対策を総合的かつ計画的に推進し、被害を最小限にとどめ、市民が安全で安心して暮らすことのできる災害に強い豊田市を実現するために、新たに制定する「豊田市防災基本条例」議案、市職員再任用制度の円滑な運用を図るための、再任用職員の給料月額引き上げ、そのほかの改正を行う「豊田市職員給与条例の一部を改正する条例」議案、公共工事設計労務単価引き上げに伴い、契約金額について変更した契約を結ぶ「豊田大橋橋梁耐震補強・補修工事」等の「工事請負契約の締結に関する」議案、小中学校の教育環境を整備するため、老朽化した机や椅子を購入する等の「財産の取得に関する」議案など、執行部から提出された議案79号から105号までの27議案を慎重に審議し議決いたしました。また、9月議会は決算議会といわれる通り、平成24年度の豊田市一般会計や豊田市介護保険特別会計をはじめとする各特別会計、豊田市水道事業会計の決算案件も上程されていきましたので、24年度予算が住民福祉の向上のため十分に執行されたかどうかについても厳正に審査を致しました。

## 6月に続き8回目の一般質問を行いました。



## 質問内容「高齢者の健康対策」について質問をしました。

わが国の平均寿命は、戦後、生活環境の改善や、医学の進歩により急速に延び、いまや世界有数の長寿国となっています。このような人口の急速な高齢化とともに、食生活、運動習慣等を原因とする生活習慣病が増え、その結果、認知症や寝たきりなどの要介護状態になってしまう人々が増加し、深刻な社会問題ともなっています。少子高齢社会の今日では、疾病の治療やこれらを支える人々の負担の増大も予想されます。そこで、21世紀の日本をすべての国民が健やかで心豊かに生活できる、活力ある社会とするために、従来にも増して、健康を増進し、発病を予防する「一次予防」に重点を置く対策を強力に推進し、早世（早死）や要介護状態を減少させ、健康寿命の延伸等を図っていくことが極めて重要になってくる為に質問致しました。

## 質問の内容と答弁の抜粋

Q： 特定健康診査の現状と向上対策

A：平成24年度は35.1%で向上対策として電話による受診勧奨と家庭訪問を実施した。特に生活習慣病の予防効果の高い40～65歳の働き盛りの年代に絞り実施した。

Q：がん検診の現状と向上対策

A：胃がん検診16.1%大腸がん検診21.6%肺がん検診18.9%乳がん検診23.2%子宮頸がん検診21.5%と低く、向上対策としては、対象者は無料でできることを強調し検診内容や必要性をわかりやすく記載したハガキによる受診勧奨を実施する等

Q：胃がん検診率が非常に悪いが、胃がんリスク検診の導入についての市の考えについて問う。  
（この検査は採血をし、胃がんの主原因とされるヘリコバクター・ピロリ感染の有無と、胃粘膜の萎縮度を調べることで、胃がんになりやすいかどうか確認するものです。）

A：国から示された検診は胃がん検診は問診と胃部エックス線検査となっており、リスク検診は含まれていないため、現在のところは導入を予定していないが、今後は検診の有用性や他の自治体の導入の情報収集に努めていく

是非とも検診者に負担の少ないABCリスク検診導入の要望を致しました。

全体では14項目について質問をさせて頂きました。今後も皆様が安心安全と共に健康でくらし  
ていけますように質問をしてみたいです。

### 法律相談を実施！次回の相談日は…

日時：11月12日（火）18:30～20:30

日時：12月10日（火）18:30～20:30

会場：産業文化センター 4F

連絡先：豊田市役所 TEL：31-1212 公明党議員控



お申込みは  
お早めに！